

- 令和7年11月20日、長崎県長崎市において、歴史まちづくり法に基づく歴史的風致維持向上計画が認定された14都市の首長等が一堂に会し、九州歴史まちづくりサミットを開催しました。
- 各認定都市が「暮らしの中で育む歴史まちづくり」をテーマとして発表し、パネルディスカッションを実施しました。歴史的景観の保全・向上、伝統行事の推進、次世代継承など活発な議論が行われました。
- 持続可能な歴史まちづくりを推進するため、九州歴史まちづくりサミット共同宣言が採択され、認定都市間の連携が強化されました。

日時 令和7年11月20日(木) 13:00~17:15
場所 長崎県長崎市 サンプリエール長崎
参加者数 約100人(国・県・市町村〈認定都市以外含む〉、一般参加者)
認定都市 山鹿市・太宰府市・佐賀市・日南市・竹田市・添田町・湯前町・宗像市・基山町・鹿島市・大分市・長崎市・熊本市・杵築市

- 主な次第
- 国土交通省からのお知らせ 「歴史まちづくり行政の動向について」
都市局 都市環境課長兼景観・歴史文化環境整備室長 藤條聡
(代理:都市局 公園緑地・景観課 景観・歴史文化環境整備室 課長補佐 宇川裕亮)
 - 基調講演「長崎居留地の歴史まちづくりについて ~居留地から居住地へ!~」
長崎市 景観専門監 高尾忠志氏、長崎居留地歴史まちづくり協議会 会長 桐野耕一氏
 - 各認定都市からの発表・パネルディスカッション
「暮らしの中で育む歴史まちづくり」14認定都市首長等、原口唯氏(ファシリテーター)、九州地方整備局 長瀬建政部長
 - 共同宣言・記念撮影

○認定都市出席者

山鹿市	早田市長	太宰府市	井上教育長
佐賀市	池田副市長	日南市	都甲教育長
竹田市	土居市長	添田町	寺西町長
湯前町	長谷町長	宗像市	伊豆市長
基山町	松田町長	鹿島市	松尾市長
大分市	佐藤参事補	熊本市	田中副市長
杵築市	永松市長	長崎市	鈴木市長

○開会挨拶 ○共同宣言 ○国土交通省からのお知らせ・基調講演 ○会場 ○歴まちパネル展示



○各認定都市からの発表・パネルディスカッション

